水素エンジン車の開発と水素供給施設の整備

～平成 26 年度　次世代自動車勉強会～

いよいよ2014年度内に自動車メーカーから燃料電池自動車（FCV）が販売開始される予定です。この度、FCV と同様に、将来の有力なエネルギーと位置づけられている“水素”を燃料とした「水素エンジン車」に焦点を当て最新技術を紹介するとともに、「水素ステーション」を中心に水素の製造から運搬、供給までのサプライチェーンをご説明します。

日時：平成 26 年 11 月 19 日（水）13:00～17:30（受付 12:30～）

会場：北九州学術研究都市　技術開発交流センター1 階
中会議室　（北九州市若松区ひびきの北 1 番 103）

定員：50 名程度

入場無料

内容：セミナー　13:00～15:30（事前申込み要）
見学会　16:15～16:45（希望者のみ先着順。事前申込み要）

プログラム：

①「もう一つの水素自動車」 13:00～14:30

水戸部　典朗　氏
マツダ株式会社　技術研究所　電動車両研究長

【講師ご紹介】　1984年マツダ（株）入社、量産エンジン開発設計を経て、2007年より技術研究所で水素自動車及び電気自動車の研究に取り組む。水素ロータリーエンジンを搭載したレンジエクステンダーEVの開発リーダー。

【セミナー内容】　2015年の一般普及開始を前に水素燃料電池車（FCV）が注目されていますが、もう一つの水素利用技術として内燃機関で燃焼させる方法もあります。水素ロータリーエンジンと、搭載車の特徴について紹介します。

※ 当日は、「プレマシー水素REレンジエクステンダーEV」を展示して、車両説明会を行います。
（車両説明者） マツダ株式会社　技術研究所　アシスタントマネジャー　今井　一雄　氏

②「水素インフラ整備の取り組みについて」14:30～15:30

梶原　昌高氏
岩谷産業株式会社　水素エネルギー部　企画･推進担当
シニアマネージャー

【講師ご紹介】　1999 年、岩谷産業株式会社入社。2005 年から水素エネルギー部で水素関連の技術開発に従事。現在は、水素ステーション整備に向けた企画や、普及啓発活動等に取り組んでいます。

【セミナー内容】　2015 年の FCV 普及開始に向け、水素ステーションの整備が進んでいます。セミナーでは、水素ステーションの仕組みや国内での整備状況等について、岩谷産業の取り組みも交えてご紹介します。

≪オプション≫ 希望者のみ先着 50 名

「水素ステーション見学会」16:15～16:45

小倉北区高浜地区にある商用水素ステーションの見学会を実施します。
見学会場までの往復は、事務局がバスを手配します（無料）。

主催：（公財）北九州産業学術推進機構 自動車技術センター
北九州市若松区ひびきの北 1-103　TEL（093）695-3685　E-mail：car@ksrp.or.jp

(公財)北九州産業学術推進機構
自動車技術センター　篠原・竹迫　行

FAX：(093)695-3686

ＦＡＸ申込書

平成 26 年度次世代自動車勉強会　参加申込み　締切 11 月 14 日(金)

会社名：			
所在地：		電話：	
ふりがな 参加者氏名	所属部署・役職	セミナー参加 (〇を記入)	≪オプション≫ 水素ステーション 見学会参加 (〇を記入)

※E-mail でお申込みの場合は、上記枠囲みの内容をメール本文にご記入の上、送信して下さい。

※水素ステーション見学会の参加は先着順ですのでご了承ください。(なお、見学会場に駐車場はございませんので、自家用車でのご来場は遠慮願います。事務局が手配するバスをご利用ください。)

※ご記入頂いた申込の情報は法令等、特別な場合に除き、目的を超えて開示いたしません。
ただし FAIS から研修会や助成制度のお知らせなどで利用することがあります。

【会場案内】